

春夏秋冬

社会保障改革

「税と社会保障の一体改革」が大詰めを迎えている。

改革の中心は、一言でいえば「震災」を口実とした

「構造改革」路線そのもの

大規模な社会保障の圧縮だ。新たな患者・国民負担と給付削減を狙っている。

への責任を放棄するも... 歯科医療機関は厳しい経営を迫られる。... 構造改革... 国民一人ひとりの収入から病歴までも丸裸にし、重大なプライバシー侵害を生むことが避けられないとして、

第4回理事

「保険でよい歯科」めざし

新署名の取り組みなど決める

第4回理事会は、2012年診療報酬・介護報酬同時改定にむけて、「保険でよい歯科医療」の実現を求むる国会請願署名に取組むこと、「保険でよい歯科医療を大阪連絡会」総会を成功させるなどの医療運動対策、医科歯科連携をめざす歯周病と動脈硬化、歯周病と糖尿病の関連を調べる共同研究、日常診療経験交流会などの医療活動、

「保険でよい歯科医療」の実現を求むる国会請願署名は、窓口負担が高くて治療を中断した患者が5割を超え(大阪歯科調査)、保険のきく範囲を広げてほしいという声(9割)を超える(歯科をもっと強行しても、と

大阪府議会が3日、大阪維新の会が提出した公立学校の教職員に「君が代」の起立・斉唱を義務付ける条例をわずかな審議で強行可決したことを受け、小澤力理事長は11日、義務化に抗議する談話を発表した。全文を紹介する。

よる国歌の斉唱に関する条例」を6月3日、府議会に提出し、公明、自民、民主、共産の主要4党派が反対したが、議会の過半数を占める維新の会などの賛成多数で可決された。

「日の丸」「君が代」は、戦前の天皇主権の大本営憲法のもとで国民に対する国家統制、戦意高揚に用いられてきた歴史的経緯が国民的論争になってきた。そのため、1999年の「国旗の尊重(第13条)や思想

は、政府の行為によって再び戦争の惨禍が起こることのないようにすることを決意し、主権が国民に存することを宣言、戦争の放棄と戦力の不保持を愛する意識高揚と、公立学校での教員の服務規律の厳格化としている。

維新の会は条例提案理由を、子どもの国と郷土を愛する意識高揚と、公立学校での教員の服務規律の厳格化としている。

理事長談話 条例による公立学校教員への「君が代」斉唱時の起立・斉唱義務付けに抗議する

条例案は、賛成・反対を含め4会派4府議、合計わずか12分という短時間の本会議審議で採決に回され、議会の民主的運営という点でも問題を残した。



「抗加齢医学の目的は健康と長寿を達成すること」と語る米井嘉一氏。5月29日、大阪市

50回定期総会 抗加齢テーマに記念講演 米井氏 老化度改善し健康長寿を 協会は定期総会を5月29日に開き、抗加齢医学(アンチエイジング)を研究する同志社大学大学院の米井嘉一教授が「口から見た、全身の健康」をテーマに「長寿への提言」をテーマに記念講演した。会員ら90人が参加した。

米井氏らが指導する医療機関では検査を老化度と老化危険因子に大別している。筋や血管、ホルモン、骨の年齢などの老化度検査の結果から、実年齢を上回る項目に注目。年輪にふさわしい「オパール・レインジ」に改善させ健康長寿を達成させる。口腔領域の老化度検査として咬合力、歯周ポケット、摂食嚥下能力、唾液、現在歯数を調べる。介護老人保健施設の入所者に通常の理学と作業療法に口腔機能トレーニングを6カ月間行った結果を発表した。唾液分泌量や口唇閉鎖力、神経、血管年齢の改善を認められた。研究者は負の評価を指摘したくないものだが、事実を認め、原因を考察する真摯な姿勢に参加者の好評をえた。医科と歯科の病診連携につながる全人的観点から抗加齢医学を理解することが大事だと強調された。(堺市・山上祐志)

歯科医院の売買ならさくらハウスへ 売却物件募集 内装付き歯科医院を探されている先生方から多数問い合わせがございますので売却予定がございましたら是非当社にお任せ下さい